

キャリア学習

「缶コーヒーのジョージアのCM・世界は誰かの仕事でできている」や「落語家・桂歌丸氏の生き方」を通して、自分の進路や将来の職業について考え、「自分の適性」を知ることができました。3時間の授業を通しての感想（一部抜粋）を紹介します。授業の内容やみなさんの考え・家族の思いや生き方など、将来の夢について家庭で語り合う機会にしたいと思います。

人権作文全校発表会②

「手をさしのべる」

ぼくは障害者手帳を持っています。生まれつき左手の人差し指、中指、薬指の三本の指が第一関節までの長さしかなく、小指は長さはあるけど関節が曲がりません。「短指症」と診断されました。指が短いことで困った事は、指が器用に動きづらく、ペットボトルのふたを開けるなどの動作がやりづらい事です。指を見て「可哀想だね」と言われることがあります。ぼくはこの左手をそこまで使いにくいとは思ったことはありません。

人とは違うぼくの手を見て、「気色悪い」と言われたこともありました。ぼくはそれを言われて、この人は心の中の気持ちを素直に発言してしまう人だと思いました。ぼくは特に何も感じず、心があまり広くない人だとも思いました。

そして、他の障害者を持っている人たちは、ぼくよりもつらい経験があったらうう、いろいろ困った事もあったと感じています。そういう人たちが困っていたら、ぼくは手をさしのべてあげたいです。

そのように困っている人がいても、見て見ぬふりをして素通りしたり、無視したりする心のせまい人をゼロにして、みんなが心の広い社会にしていきたいと思っています。

そのためにもまずは、相手の気持ちになってみるのが大切だと考えます。心のせまい人は相手の辛さなどをよく理解していないと思うからです。普通の人だったらなんともないことが、障害のある人にとったら人の力を借りないといけない困難な事だということを理解してほしい。

だから、まずはみんなが障害のある人と同じようなことを体験すればいいと思います。例えば、目が見えない人の立場を体験して、どういう困難があるかなどを体で感じてもらったら、心のせまい人が少しでもいなくなると思います。

でも、ぼくは親切にされすぎるのはさけないです。なぜなら、障害者を持っている人が周りの人にストレスや迷惑をかけてしまったという気持ちになってしまふからです。障害者を持っている人も自分でできることはあるので、本人が手伝ってくれと頼んだ時に手伝ってあげた方が、すべてを他の人によってもらうよりも「自分はこれができるんだ」という発見や嬉しさなどを育ていけると思います。

ぼくがこの作文で伝えたいことは、ぼくは生まれたときから障害者を持っているけど、他にももっと辛い経験をしている人がいるかもしれない、ということです。例えば、人生で一度も歩いたことがない人や、小さいとき目や耳が見えなくなったり聞こえなくなったりしていた人もいます。いろいろな手伝ってくれることは大切だけどその障害をもっている人ができることがあり、自分自身でやることも大切だということです。ぼくの思いが少しでも皆さんに伝わったらうれしいです。

最後にぼくはこの世界から障害者を持っている人のことを軽視する人を一人でも減らせるように、障害者をもっているぼく自身ができることを探していきたいです

・誰か一人がいなくなる（一つの仕事が無くなる）だけで、世界が機能しなくなるのは、大きな機械がたった一つの小さなねじが無くなるだけで動かなくなるのと同じだと思いました。自分の知らないところで、誰かに支えられていて、誰かを支えている、ということがよく身に染みる授業でした。

・私も、社会に出たら誰かのために一生懸命働く人になろうと思いました。仕事はきついだろうけど、自分の大切な人や見知らぬ人のためだと思って頑張ろうと思えました。

・「世界は誰かの仕事でできている」というキャッチフレーズは、人の心を動かし、仕事への考え方を考えさせてくれる。仕事は自分のためでもあるけど、お互いに助け合ってることを覚えておこうと思います。

・歌丸さんのように、重い病気でお金もあれば、僕は仕事をやめると思います。でも、笑いや幸せを直接人に届けるために仕事を生きがいに行っていることを知ったので、僕も歌丸さんのような人間になりたいと今は思っています。

・何度かテレビで見たときには、病気であることや酸素チューブをしているようには見えませんでした。お客さんを心配させたくないという、そんな気持ちが素敵だなと思いました。

・本業の落語を休んで治療に専念していたらもう少し長生きできたかもしれないのに、それでも続けたのはそれほど心から頑張りたい仕事だったんだなと思いました。

・お客さんのために命がけて人を笑わせて楽しませる道を選んだ歌丸さんは本当にすごいと思います。私だったらたぶん家族と一緒にいると思います。私も本当に好きなことを見つけられるように今をがんばります。

・自分がしたいことを全うした桂さん、打ち込めることがあるってとてもすてきだなと思いました。わたしは作家になりたいくて、死ぬまで書き続けられたらうれしいです。

・私はまだどんな仕事をしたいかは決まっていないけど、歌丸さんのように亡くなる直前までやりたいと思うぐらいの天職を見つけたい。それほど好きなら働いているときもずっと幸せだと思うからです。

☆保護者の皆様へ☆

注文していただいていたウィンドブレーカーの受け渡しを行います。おつりのないように代金をお子様に持たせてください。詳細については、販売業者から配布している別紙にてご確認ください。

11 / 12 (木)・13 (金) 7:50～8:20 生徒玄関